



PRTOT-0003

報道関係各位

2009年12月24日

タイムアウト東京株式会社

全国商工会連合会、『タイムアウト東京』と共同で日本各地の「お国自慢」を世界に発信
ロンドン、NYで最も読まれている雑誌『Time Out』ブランドで外国人にアピール

<http://www.timeout.jp/>

グローバルなライフスタイルメディア、『Time Out Tokyo』を運営するタイムアウト東京株式会社(本社: 東京港区、代表取締役: 伏谷博之)は、全国商工会連合会(東京都港区、会長: 石澤義文)と連携し、日本の優れた特産品や観光地について外国人に紹介する、グローバル・プロモーション「JAPAN CONNECT(ジャパン コネクト)」を2010年1月中旬より開始します。

■背景

これまで、外国人への観光や工芸品などの情報提供は、すでに日本に関心を持っている外国人の集まるメディアや展示会などを中心に行われてきており、国内の優れた観光地や特産品のプロモーションに一定の成果をあげてきました。しかし、提供される情報が継続的にアクセスしづらいこと、世界的なネットワークの構築・整備に多大な効力がかかること、情報や文体に統一性がないこと、また英語の直訳が多く、日本人と関心の持ち方が異なるという指摘も受けていました。タイムアウト東京は、日本の各地で素晴らしい伝統工芸や、産品が、より洗練された情報として、海外に発信されるべきだと考え、グローバル・プロモーション「JAPAN CONNECT」を企画しました。

■『Time Out Tokyo』のグローバル・プロモーション「JAPAN CONNECT」特長

海外から招聘したネイティブの記者を派遣し、記者はネイティブの視点から、海外渡航経験の豊富な「外国人の感性に刺さる」記事を執筆します。併せて、記者には取材旅行の間、地元の交通機関や施設の利用を通じ、外国人の利用しやすさや、コメントの収集などについて調査を行う予定です。

□『Time Out Tokyo』のグローバル・プロモーション「JAPAN CONNECT」詳細

期間: 2010年1月中旬より

対象: 各地の優れた職人技、工芸品、観光地、サービス等を紹介。紹介する地域の候補として、北陸、九州北部を予定

手法: 海外から招聘したネイティブ記者による、ライブ感溢れる文章による紹介

掲載: ロンドンとニューヨークで発行されている『Time Out』誌と、



ウェブサイト『Time Out Tokyo (<http://www.timeout.jp/>)』での展開

『Time Out』(タイムアウト)は1968年にロンドンで創刊されて以来、40年以上の長きに亘って、読者から信頼と支持を集めているシティガイド/ライフスタイルマガジンです。

ローカルエキスパートと呼ばれる、『あるカテゴリーに精通した、地元の目利き』によって、深い洞察力に裏打ちされた独自の編集方針により、ライフスタイルの側面から都市の魅力を伝えます。

記事はネイティブの記者によって書かれ、そのクオリティの高さには定評があります。

現在は、世界30都市23カ国に事業展開し、マガジン、オンライン、トラベルガイド、イベントなど幅広いメディアラインナップを揃えています。

タイムアウト東京は、「**本当に素晴らしいものは、世界のどこであれ誰であれ、感動を与えてくれる**」という**コンセプトのもと**、世界に認知された『Time Out』ブランドを通じて、今後も日本の魅力を世界に向けて発信してまいります。また読者によるサービスの利用や商品の購買を通じて地域の活性化を支援してまいります。

以上

■ このプレスリリースに関するお問合せ先:

タイムアウト東京株式会社 広報グループ

prgroup@timeout.jp

電話: 03-5792-5721